

令和5年度 商店街調査のまとめ

令和5年度の市内商店街の状況を把握するため、「1 商店街の状況」、「2 空き店舗の状況」、「3 共同施設の状況」、「4 商店街の法人化について」、「5 かながわ Pay の参加状況」、「6 2023年5月以降(コロナ5類移行後)の来街者数」、「7 自由記入欄」の7項目について、アンケートを実施しました。

- ・対象：市内の商店街団体 79 団体（連合含む）
- ・回収状況：70.8%、56 団体（R4：70.0%、56/80 団体）
- ・調査時期：令和5年8～9月

結果は以下のとおりとなります。

1 商店街の状況

①会員数

- ・会員数 R5：2,297 店舗（R4：2,246 店舗）
- ・未加入店舗率 R5：11.8%（308 店舗）（R4：12.5%（322 店舗））

②今後の活動状況（複数選択可）

1. 恒例の事業に加え、新たな事業を企画するなど、活動を継続していく	12 団体 21.4%
2. 恒例事業（イベントや売出しなど）を行い、活動を継続していく	15 団体 26.8%
3. 事業の規模を縮小して活動していく	2 団体 3.6%
4. 街路灯やアーケード等の維持管理のみ行い、他の販促事業等を行っていない	16 団体 28.6%
5. 特に活動をしておらず、休止状態である	6 団体 10.7%
6. 解散を考えている	4 団体 7.1%
未回答	3 団体 5.4%

2 空き店舗の状況

- ・有無 あり：40 団体 なし：11 団体 未回答：5 団体
- ・空き店舗数
189 店舗 1 商店街あたり平均 3.38 店
（R4：159 店舗 平均 2.8 店、R3：134 店舗 平均 2.7 店、R2：設問なし）

3 共同施設の状況

- ・5年以内の整備は不要・・・10 団体（31.2%）
- ・さび等があり、5年以内に整備が必要・・・14 団体（43.8%）
- ・腐食等があり、すぐに整備が必要・・・3 団体（9.4%）
- ・撤去を検討・・・5 団体（15.6%）

〈継続紙あり〉

令和5年度 商店街調査つづき

4 商店街の法人化について

- ・法人化団体 14 団体
- ・「近年中に法人化するために準備を進めている」 1 団体
- ・「法人化する方向で今後の方向性を検討している」 2 団体

5 かながわ Pay の参加状況

- ・ほとんどの店舗で参加 0 団体 (0.0%)
- ・半分程度の店舗で参加 4 団体 (7.1%)
- ・少数の店舗で参加 30 団体 (53.6%)
- ・参加している店舗はない 14 団体 (25.0%)
- ・未回答 8 団体 (14.3%)

6 2023年5月以降(新型コロナウイルスの5類移行後)の来街者数

- ・増加した 3 団体 (5.4%)
- ・少し増加した 18 団体 (32.1%)
- ・それほど変わらない 15 団体 (26.8%)
- ・少し減少した 5 団体 (8.9%)
- ・減少した 11 団体 (19.7%)
- ・未回答 4 団体 (7.1%)

7 自由記入欄

- ・不況や会員減少や後継者不足等の商店街の状況についてのご報告
- ・商店街団体が保持する街路灯の撤去に関するご相談
- ・補助金の補助率 UP に関する市へのご要望